

ほっと通信

平成22年度 5号

編集・発行：NPO 法人北九州小規模連

広報委員会 2011.3.20

平成23年度事業計画

◇◇目標◇◇

会員が必要とする小規模連活動理念を明確にする

1. NPO 法人理念の再確認

- ◇ 北九州小規模作業所連絡協議会発足時（平成16年）の理念を再確認し、現会員事業所が必要とする小規模連活動理念を明確にする。

2. 各委員会活動の充実

- ① 委員会メンバーの再選出し、多くの事業所が委員会に参画し、会員ニーズを運営に反映する
- ② 委員会活動
 - ・ 月例会委員会【新設】
委員会として新規に組織し、会員ニーズ〈事業所交流・意見交換〉を基にした月例会の企画を理事会と連携して行う。
 - ・ 支援員委員会
支援員研修会の実施
研修の位置づけ「基礎研修（三障害）」とし、支援員が参加しやすい複数年度を見通した研修体制を作る。
※第2回利用者交流会を実施する。
 - ・ 広報委員会
小規模連だよりの発行とホームページから、速報性のある情報を発信する。
 - ・ 業務委託委員会
出店委員会を吸収し新規企画・実施、及び委託事業の連絡・調整を行う。
平成24年3月に完了する活性化事業との連携・引継ぎを行う。

3. 補助事業「一丁目の元気」の平成24年度以降の運営方針決定

- ・ 3周年記念行事を実施する。
- ・ 市障害福祉課と協議会を実施し、平成24・25年度の「一丁目の元気」運営方針を決定する。

4. 活性化事業のまとめ

～施設見学に行きました～



先日、支援員委員会でコラボ北九州城野さんの事業所見学を行いました。

前々回の精神障害の基礎講演を受けての事業所見学で、研修と見学を連続して行いよりスムーズに研修内容を自分のものにすることが狙いです。作業場面では黙々と作業に打ち込み、何かあればメンバーさん同士が話し合い作業を進めていました。まず自分たちで問題を解決しようとする姿勢はとても大切だと感じました。また、見学後の交流会では、メンバーさんと見学した支援員がお互いに質問をしました。メンバーさんの想いを直接知ることができ、大変貴重な時間を過ごすことが出来ました。

最後に、今回事業所見学を快く引き受けて頂いたコラボ北九州城野の皆さん、本当にありがとうございました。

支援員委員会 委員長 田治英朗

～スイーツ・デコ説明会～

2月24日、ウェルとばたで一品堂様によるスイーツデコ説明会が行われ、受託作業希望事業所約10ヶ所集まりました。

実際に作りながら説明があり、四苦八苦する場面も…「意外と難しいね」「力加減はこれぐらい？」など、利用者の皆さんの顔を浮かべながら約1時間の時が経ちました。材料を持ち帰った事業所さん、いかがでしたか？



◆各種会議、委員会開催状況

理事会	2月7日、21日、3月7日
活性化会議	2月14日、3月14日
運営委員会	2月28日、3月28日

第6回一丁目の元気フェア in 第11回小倉食市食座は大盛況でした。

昨年度の実績より3倍の売上になりました。且つ、魚町・京町より2週連続で一丁目さんが頑張っ



てほしいという熱いLAVE CALLをいただいています。来年は京町を障害事業所の食の祭典にしたいと思っています。今から、様々な企画をしていきましょう！

第7回一丁目の元気フェアは4月9日(土)こだわり春のパン祭り・・・障害事業所のパンのパフォーマンスを行います。また辻さんバンドによる歌声喫茶も実施予定で、常盤橋広場は、ウキウキ春のオープンカフェになります。みなさん遊びに来てくださいね！！

住所：北九州市小倉北区京町1-6-1 TEL:093-383-6061 FAX:093-383-6062

E-Mail:1chomenogenki@npo-ksa.jp <http://www.npo-ksa.jp/shoptop.html>

営業時間 10:00～19:00 不定休

～(5)活動業績～
～こーひーふれいん

暖かい日も増えてきて、春が来るのを待つばかりの時期に、とても悲しいニュース、映像がテレビから流れてきました。東北地方で起こった地震そして津波、自然の脅威を見せつけられました。私たちは、今出来ることを、精一杯しなければならぬと、改めて感じました。

事業所のひとこま、利用者さんや職員のつぶやき、日頃の疑問など是非お寄せ下さい。ほっとボイスに掲載できますよ！

TEL.FAX 093-931-1886

e-mail: info@negi-leash.com

広報委員：林(GENKI) 溝野(リーシュ)